一般質問

澤畑議員

問

1. 事業要望への対応状況は
2. 保育料減額要望への対応は
3. 川根本町の教育方針は

質問　地区別事業要望の推進状況はどうなっているか。

町長　各区から要望を頂いているが各機関に於いて必要性・緊急性・事業効果・用地交渉の状況等を調査し区の要望として予算に盛り込んでありません。旧中川根町には予算化した事を区に報告し、旧本川根町については今月中に予算化された事について、この事業については検討させて頂くという内容を文書にて解答させていただく事になっています。区の要望事項については積極的に対応していきたいと考えています。

質問　県道77号線について沢間－青部間は今後どの様に拡幅されるかお伺いしたい。

町長　沢間－青部間の拡幅工事は県にも要望しながら部分改良等が可能なら対応して頂くよう要望していきます。バイパスが全線開通すれば、そちらでも対応可能と考えておりますので全体計画との進捗状況とも兼ね合いながら県へ要望していきたいと思っております。

質問　大鐵崎平・青部駅のみトイレが使用できない状態にあり地元の強い要望もあるので早急に改善しなければならないと思うが町長の考えをお伺いしたい。

町長　旧中川根町では地名・下泉・田野口・徳山を各々県観光関係の補助を頂きながら整備してきた経緯がありますので青部・崎平についても補助等を活用しながら整備をしていきたいと考えております。現時点で18年度の予算措置をしてありませんので次年度以降に対応していきたいと考えております。その後の管理運営については区と十分検討していただき、当然区としても大鐵としても関わりを持っていただきたい。そうした中で維持管理のコストをおさえていきたいと考えています。しかし、トイレを要望するだけでなく地元住民はともかく、多くの方々に利用していただき交流人口の増大になるよう考え駅周辺の整備をしていきたい考えであります。

質問　12月の議会で保育料減額を要望したが運営委員会で決定とのこと、結果はどうなったか伺います。

町長　保育所運営委員会へ諮問しました。これまでの経緯や地域の状況、低所得者への配慮、徴集基準額等をもとに審議をし答申書をいただきました。財政はきびしい状況でありますけど今後、保育水準を維持できますよう努めてまいります。

質問5　川根本町の教育方針の具現化について

教育長　21世紀を担う児童生徒の育成は、子ども一人一人の能力や個性・適性に応じた教育を重視し、維持する中で「生きる力」を育むことが肝要であると押さえ、さらに「子どもは教育を通して社会で生きるための基礎基本を身につけるとともに自らの個性を見い出し、自らにふさわしい生き方を選択していく、こうした自己実現を目指す過程を的確に支援することが学校教育の重要な使命であると考えています。全教育活動を通して3点を重点として推進します。①読む・書く・計算する・コンピューターを使用する能力を育てる。②読書活動を通して豊かな言葉と心を育てる。③健康・体力を育成する。

答

1. 優先順位を検討し対応する
2. 保育所運営委員会で審議した
3. 生きる力を育む教育の具現化をはかる